

令和7年度 編入学（一般・推薦）

看護学部
看護学 (120分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、9ページあります。なお、下書き用紙が1枚あります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

1 次の問い合わせに答えなさい。(24点)

問1 看護師の対応で適切なのはどれか。1つ選び記号で答えなさい。

1. 肝生検終了直後の患者から全身清拭の依頼があったが、検査後の安静のため、本日は実施できないことを説明した。
2. 入院後初めて失禁した患者におむつを使用することを提案した。
3. 多床室で、ベッド上で排便中の患者からのナースコールに「出ましたか」とインターホン越しに尋ねた。
4. 高齢患者の家族から「自分で着替えなくなるから寝衣の着替えの際は手伝わないように」と言われたのでそのとおりにした。

問2 フィジカルアセスメントについての説明文である。文章の①～④に入る適切な語句を記入し、文章を完成させなさい。

フィジカルアセスメントでは、患者の訴えを聞き、頭から足先まで全身を観察して情報収集を行う。そのために看護師は、問診と、視覚を用いて観察する[①]、手を用いて患者に触れて情報を得る[②]、体表をたたいた振動や音から情報を得る[③]、聴診器を用いて聴取した音から情報を得る[④]のフィジカルイグザミネーションを用いる。

問3 患者の情報の取扱いについて正しいのはどれか。1つ選び記号で答えなさい。

1. 看護師の守秘義務は医療法で規定されている。
2. 転院先の病院と患者の情報を共有する場合は患者の同意が必要である。
3. 診療情報の開示請求は患者本人に限られる。
4. 患者の情報を活用する場合、利用目的が明確であれば患者の同意は必要ない。

問4 患者の体位変換とボディメカニクスの原則との組合せで正しいものには○、誤っているものは×を記入しなさい。

1. ベッドの奥から手前への水平移動の場合は、患者の身体との距離をできるだけ近づけ、援助者の大きな筋肉（背筋や大腿筋など）を使って引き寄せる。
2. 端坐位から立位をとる場合は、身体を支える支持基底面を広くし、重心は高くする。
3. 仰臥位から側臥位をとる場合は、トルクの原理を活用すると小さな力で患者を側臥位にすることができます。
4. ベッドの頭部への水平移動の場合は、この原理を活用すると患者の苦痛を最小にすることができる。

2 次の文を読み、との問い合わせに答えなさい。(17点)

Aさん(62歳、男性)は、会社員である。

数か月前から、労作時に息切れや胸部不快感を感じていた。

夕食後、急に胸が締め付けられるような痛みを感じ、しばらく様子を見ていたが、痛みは治まらず、持続したため、家族に救急車を呼ぶよう依頼し、救急車で救命救急センターに搬送された。

救命救急センターに到着後も胸痛は治まらず、救命救急センター到着時のバイタルサインは、体温 36.8 °C、呼吸数 30 回/分、脈拍 112 回/分、血圧 178/98 mmHg、経皮的動脈血酸素飽和度 SpO₂ 93% (酸素鼻カスラ 2L/分)。意識は清明。12 誘導心電図で II, III, aVF で ST 上昇と Q 波が見られ、I, aVL、胸部誘導で ST 低下が見られた。心臓カテーテル検査、心エコー検査の結果、左室下壁心筋梗塞と診断され、入院し、経皮的冠動脈形成術 (PCI) を受けた。

(既往歴、生活習慣)

会社の健診で、血圧、脂質 (LDL コレステロール)、血糖値が高値であり、要精密検査と通知されていたが、受診・治療には至っていなかった。喫煙歴あり 20 本/日 (40 年間)。

身長 163 cm 体重 72 kg。

問1 救命救急センター到着時に Aさんの状態をアセスメントするために、優先度が高い血液検査項目はどれか。2つ選び記号で答えなさい。

1. トロポニン T
2. 血清尿素窒素 (BUN)
3. クレアチニナーゼ CK-MB
4. アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT)

問2 経皮的冠動脈形成術 (PCI) 術後、心臓リハビリテーションが開始となった。術後 3 日目に立位・足踏み試験を行い、試験前後の脈拍数は、試験前 70 回/分、試験後 118 回/分だった。Aさんは、「胸の痛みもないで、トイレまで歩いていいけるかな」と言う。この時の看護師の対応で適切なものはどれか。1つ選び記号で答えなさい。

1. 転ぶと危ないので、病棟のトイレまで付き添います。
2. 膀胱留置カテーテルを挿入しましょう。
3. 歩行器を使ってトイレまで気を付けて行ってください。
4. 今日はお部屋のポータブルトイレを使いましょう。

問3 Aさんは、回復し、退院できることとなった。退院に向けて、Aさんから、「いつから仕事に戻れるかな。今回のような苦しい思いはしたくない。退院後はどのようなことに気を付けると良いのかな。」と質問があった。

心筋梗塞後の生活に必要な退院指導の内容について、4つ述べなさい。

3 次の文を読み、あとの問い合わせに答えなさい。(14点)

Aさん(32歳、女性)は、幼稚園教諭をしている。

数か月前から倦怠感、体重減少、顔面の紅斑などが見られていたが、仕事が休めずなかなか受診ができなかつた。さらに発熱と関節痛が出現し、症状が長引くため、近くの医療機関を受診したところ、全身性エリテマトーデス〈SLE〉と診断され、治療目的で入院となった。

問1 全身性エリテマトーデス〈SLE〉の病態で正しいのはどれか。2つ選び記号で答えなさい。

1. 遺伝素因の関与が大きい。
2. 発症には男性ホルモンが関与する。
3. 中枢神経症状は生命予後に影響する。
4. I型アレルギーによる免疫異常である。
5. 適切に治療しても5年生存率は50%である。

問2 全身性エリテマトーデス〈SLE〉の増悪因子(悪化要因)について、2つ答えなさい。

問3 Aさんは、ステロイドパルス療法を行った後、ステロイド療法(プレドニゾロン60mg/日)が開始された。ステロイド療法を受けるAさんへの療養指導の内容について、2つ述べなさい。

4 次の問い合わせに答えなさい。(25点)

問1 以下の支援の説明として、適切なものをア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

1. 就労継続支援A型
2. 自立生活援助
3. 就労移行支援
4. ピアサポート

ア. 24か月間を原則として一般企業等に就職をするために、必要な知識・能力を高めるための支援をする。

イ. 精神障がいなどで同じ苦しみや生きづらさを抱えてきた当事者や経験者が、互いに支え合う活動のことである。

ウ. 一般企業への就職が困難な場合に、一定の支援がある職場で雇用契約を結んで働くことができるサービスである。

エ. 一人暮らしに必要な生活上の問題を把握し、情報提供、相談、関係機関との連絡調整等を行う援助である。

オ. 精神疾患の再発防止や社会復帰などを目的とするリハビリテーションである。

問2 下記の役割を担う場として適切なものを、ア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

1. 精神障がい者の更生保護
2. 精神障がい児の緊急一時保護
3. 精神障がい者への障害年金の給付
4. 市町村への精神保健業務の技術指導

ア. 児童相談所

イ. 地方裁判所

ウ. 市区町村役場

エ. 精神保健福祉センター

オ. 都道府県

問3 精神障害者保健福祉手帳について正しいのはどれか。1つ選び記号で答えなさい。

1. 交付を受けた者は、住民税の控除が受けられる。
2. 交付を受けた者の公共交通機関運賃の割引は、全国一律で適用される。
3. 交付を受けた者は、精神障がいの状態についての認定を毎年受ける必要がある。
4. 交付を受けた者の精神障害者保健福祉手帳に写真は添付しない。

問4 2014年、厚生労働省より示された「精神保健医療福祉の改革ビジョン」は、わが国の精神保健医療福祉のあり方を「入院医療中心から地域生活中心へ」と改革するため、今後おおむね10年間に何を実現していくか、その目標を表したものである。ここに示されたビジョンについて正しいのはどれか。3つ選び記号で答えなさい。

1. 心の健康問題の正しい理解のための国民意識の改革
2. 精神病床に係る基準病床数の算定式の見直し
3. 認知症ケアの充実
4. 精神障がい者の地域生活支援の在り方
5. 精神障がい者の定義の見直し

5 次の文章は高齢者の薬物動態の特徴について説明したものである。1~5の文章の[]に入る適切な語句を記入しなさい。(15点)

1. 消化管の加齢変化により薬物の[]は低下する。
2. 肝機能の低下により薬物の[]は低下する。
3. 腎機能の低下により薬物の[]は低下する。
4. 身体の加齢変化により、高齢者は成人と比べて血中濃度の[]が延長する。
5. 高齢者に経口薬の薬効が強く現れるのは[]が減少していることが理由としてあげられる。

6 次の事例を読み、あとの問い合わせに答えなさい。(10点)

Aさん（88歳、男性）は、妻（78歳）と2人暮らしである。血管性認知症でパーキンソンズムがみられる。認知症高齢者の日常生活自立度判定基準ランクⅡb、要介護2。普段は妻がAさんの身の回りの世話をしているが、妻が入院したため短期入所療養介護のサービスを受けることになった。入所時のAさんは歩行開始困難、加速歩行、すくみ足などの歩行障がいがみられた。Aさんは「最近、家の中でつまずくことが多くなりました」と入所中の施設の看護師に話した。

問1 Aさんへの適切な歩行指導について3つ述べなさい。

問2 Aさんは「もっと歩けるようになりたい。」と話している。退所後にAさんが利用する介護給付におけるサービスで最も適切なのはどれか選び、記号で答えなさい。

1. 通所リハビリテーション
2. 訪問介護
3. 療養通所介護
4. 認知症対応型共同生活介護

7 次の文章は入院中の小児のストレス因子と発達段階について説明したものである。1~3の文章の[　　]に入る発達段階を記入しなさい。同じ発達段階が入っても構わない。(9点)

1. 見慣れない環境は、基本的な生活習慣を身につける時期である[　　]のストレス因子となる。
2. プライバシーを必要とする[　　]以降の子どもでは、ストレスに結びつきやすい。
3. [　　]になると論理的思考が始まり、病気や治療をかなり正確に理解できるようになる。

8 次の事例を読み、あとの問い合わせに答えなさい。(16点)

A君（男児）は3歳の誕生日を迎えた。生後8か月のときに鶏卵の摂取でアナフィラキシーショックを起こしたため、かかりつけ医を受診した。それ以降、今までA君は鶏卵の摂取を禁止するよう説明されている。鶏卵以外の食物は摂取して問題がない。3歳児健康診査が今後予定されている。

A君は身長95cm(50パーセンタイル)、体重15kg(75パーセンタイル)、自分の名前と年齢を答えることができる。階段を1人で昇ることができる。スキップはできない。排泄はオムツをしている。

問1 A君のカウプ指数の計算式を記述し、A君のカウプ指数を小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

問2 A君の発育と発達のアセスメントで正しいものには○、誤っているものには×を、解答欄に記入しなさい。

1. 言語の発達に遅れがある。
2. 排泄の自立に遅れがある。
3. 運動の発達は年齢相応である。

9 次の事例を読み、あとの問い合わせに答えなさい。(20点)

Aさん(75歳、男性)は、要支援1で、慢性閉塞性肺疾患で在宅酸素療法(HOT)を受けている。外来受診時にAさんは、「1人でお風呂に入っているが、息切れが強い」と訴えた。

問1 要支援1とはどういう状態か60字以内で述べなさい。

問2 外来看護師として、Aさんに説明する入浴時の呼吸への負担が少なくなる具体的方法を4つ述べなさい。

10 地域連携クリニカルパスの目的と使用方法について述べなさい。(5点)

11 次の文を読み、あとの問い合わせに答えなさい。(12点)

Aさん（28歳、女性）は産褥3日目の褥婦である。体温は37.5度、乳房は緊満しているが発赤はない。子宮底臍上1横指、赤色惡露中等量、下腹部痛がみられる。昨日の排尿回数は6回/日、「残尿感はないが、排尿しづらく、尿量が少ない感じがした」と言う。Aさんは、分娩後から母児同室としているが、「今日は、体がだるくて、赤ちゃんの世話を思うようにできない。おっぱいをあげるのが大変だから、看護師さんがミルクをあげてください。」という。Aさんは、妊娠中から、「母乳栄養で赤ちゃんを育てたい」と話し、初回授乳から赤ちゃんが欲しがる時に授乳を行っていた。

問1 Aさんの産褥期の経過について、順調と判断できるものはどれか。2つ選び記号で答えなさい。

1. 体温
2. 悪露
3. 乳房の状態
4. 子宮底高
5. 尿量

問2 本日のAさんへの指導で適切なのはどれか。1つ選び記号で答えなさい。

1. 一度、ミルクにすると母乳が出にくくなるので、頑張って母乳を飲ませた方がいいですよ。
2. 赤ちゃんを新生児室につれて行き、ミルクをあげるので、Aさんはゆっくり休んでください。
3. 看護師がAさんのおっぱい（母乳）をしぼって、新生児室で赤ちゃんに飲ませますね。
4. Aさんは抑うつ状態になっているようなので、精神科医に相談しましょう。
5. Aさんはお母さんになったのだから、自分の体調よりも赤ちゃんのことを優先してください。

12 下記のクラミジアによる性感染症に罹患した女性に対する治療や保健指導に関する説明には、誤りがある。誤っている部分に下線を引き、適切な説明を述べなさい。(8点)

1. 医師から説明されたように、クラミジア抗原陰性のパートナーであれば、治療は不要です。
2. 症状が顕在化しやすいため、症状に気づいたらすぐに病院を受診してください。

13 業務上疾病について、法的根拠を含め、80字以上100字以内で説明しなさい。(10点)

14 21世紀における第2次国民健康づくり運動（健康日本21（第2次））について、文章の①～⑤に入る適切な語句を記入しなさい。(15点)

健康日本21（第2次）は、健康格差の縮小や[①]を目的として、国民の大きな課題となっている生活習慣として、[②]、身体活動・運動、休養・[③]、[④]、アルコール、歯の健康について、また生活習慣病として、糖尿病、[⑤]、がん、慢性閉塞性肺疾患において、健康づくり対策を国及び地方自治体で進めてきた。健康日本21（第2次）は、目標達成度が評価され、令和6年度からは、健康日本21（第3次）の取り組みが始まり、健康日本21（第2次）の目的である[①]も継続されている。